

## 第5学年 社会科学習指導案

場所 5年1組教室  
授業者 河瀬 良治

1 単元名 「わたしたちの生活と環境」  
～わたしたちの生活と森林～

### 2 単元について

(1)我が国の国土の自然などの様子について、次のことを地図や地球儀、資料などを活用して調べ、国土の環境が人々の生活や産業と密接な関連をもっていることを考えるようにする。

エ 国土の保全などのための森林資源の働き及び自然災害の防止

本単元では、森林資源を守ることは環境保全につながることや、環境保全のためには、国民一人一人が自分にできることは何かに気付くようになることが大切である。

近年、林業に従事する人が減少したり、人々の山に対する関心が薄くなったりしたことで荒れた山が増え、森林を守ることが困難になってきた。森を守るためには、間伐を行いながら自然環境を整える必要がある。間伐をすることによって、強い根が張り自然災害への防止につながったり、新しい産業が生まれCO<sub>2</sub>の削減など環境保全につながったりすることになる。

そこで本単元では、導入で森林のもつ働きについて理解する。次に、国土の7割を森林が占めているほど我が国には多くの森林資源があることを理解し、わたしたちの身近な揖斐郡も、森林の占める割合が多いことから実感させる。揖斐郡の山は、揖斐川の上流と粕川の上流に沿って奥深くなっていく。ここ数年では、気象予測以上の大雨が降り、土砂災害や地滑りの自然災害も多くなっている。森を守り、自然災害を防ぐ1つの方法として、間伐を行っている揖斐郡森林組合や林業に携わっている人たちを通して、どのような努力や工夫をしながら森を守っているのかを学んでいく。

本時では、植林を行い大切に育ててきた木を間伐してしまう意図を捉えながら、立派な木を育てて森を守っていくことで、わたしたちの生活も守られていることに気付かせていく。

### 3 研究にかかわる本時の意図

#### 研究内容1 教材化の在り方と単元構成の工夫

##### ①社会認識を深める教材化の在り方

身近な粕川の上流にある揖斐郡の森林、及び揖斐郡森林組合を取り上げる。ここは植林を始め、下草刈り、除伐、枝打ち、間伐等の森林整備や間伐材を利用した事業に取り組み、森林の育成・保護を行っている。揖斐郡森林組合の工夫や努力を知ることを通して、意欲的に学習に取り組み、森林資源の大切さを実感できるようする。

#### 研究内容2 学習活動の工夫

##### ①強い課題意識をもたせるための資料提示の工夫

3000本の植林を行うことで、森林資源を増やしていると考えられるが、30年近くかけて半分以上の1700本を間伐してしまう。せっかく植えた木を、間伐してしまう事実から課題意識をもたせたい。

##### ②社会認識を深めるための交流の工夫



資料1「間伐前後の森林」から、間伐した森林は、間伐していない森林に比べて日光がよく当たり、風通しもよいことを読み取り、間伐は、よりよい木を育てるためであると考えさせる。



資料2「根や土の様子」から、間伐前後の木の根のはり方の写真資料や保水実験を通して、間伐すると多くの根が絡み合い強くなることや、雨水などを吸水の働きが高まること

を読み取り、間伐は、森林を守るためであると考えさせる。2つの資料と、前時までの既習事項である「森林のはたらき」とをつなげて考えさせ、間伐することは災害を防ぐことにもつながるのだということに気付かせていく。

##### ③単位時間の終末の工夫

森林資源の育成や保護に従事している森林組合の寺田さんの話からは、苦労も多いが災害を防ぎ安全に生活できるよう強い森づくりに取り組むことが生きがいにつながっていることを捉えさせていく。また、毎年、国有林も民有林も計画的に間伐作業が日本全国で行われている写真やグラフから、災害に強い森づくりに向けての取組が日本全国で行われていることを紹介することで、わたしたちの命や生活が守られているのだということに気付かせていく。

#### 研究内容3 評価と指導・援助

##### ①一人一人の学習状況に応じた指導・援助の明確化

個に応じた指導・援助として、根拠が示せない児童には「木の細さや根の太さはどのように違うか」や「どこからそう考えたのか。」と投げかける。課題とつなげて考えられない児童には、課題に立ち返るよう「間伐することでよいことはなにか。」と声をかけていく。

##### ③身に付けさせたい力の定着を図る見届けの工夫

課題の言葉とつなげ、キーワード「よい木を育てる」「自然災害を防ぐ」「命や生活を守る」を入れてまとめられるようにする。さらに、寺田さんの話から、自分が感じ取ったことや学んだことを書くように助言する。

4 本時のねらい

間伐前後の森林や根の様子を読み取る活動を通して、寺田さんたちが植林して育った木を切ってしまうのは、太くて丈夫なよい木を育てて森林を守り、自然災害を防いでわたしたちの命や生活を守るためと考え、表現することができる。

5 本時の展開 (4時/全7時間)

	学 習 活 動	指導・援助 (*資料)
課題をつかむ	<p>1 3000本植林し、1700本間伐することを知り、思ったことを交流し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・半分以上間伐している。 ・植林を切るのはもったいない。</li> </ul> <p>2 本時の課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>森林組合の寺田さんたちは、植林して大切に育ててきた木なのに、なぜ半分以上も切ってしまうのだろうか。</p> </div> <p>3 予想を交流し、課題解決の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よい木を育てるため。 ・森の働きを守るため。</li> </ul> <p>4 資料を使って調べ、考える。</p> <p>5 課題について考えたことを、仲間と交流する。</p> <p><b>資料①森林の様子、相対照度</b>      <b>資料②根のはり方、保水実験</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>・間伐していない森は暗いし、1本1本の木が細い。</p> <p>→間伐をすることで、木が太く大きくなりよい木が育つ。</p> <p>・間伐率があがると、日光がよく木にあたる。</p> <p>→間伐した方が、葉っぱ同士が重ならず日光がよく当たり、太く丈夫な木に成長する。</p> <p>・間伐した方は、木と木の間が広い。</p> <p>→風通しもよく日光もたくさんあたるので、木がよく育つ。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>・土砂災害が起きた木の根は細く弱くなっている。</p> <p>・間伐した方の木の根は太いし、周りには草や小さな木などの根っこも多くある。</p> <p>→地面に多くの根が絡み合うように張り、森を守っている。</p> <p>・保水実験では、スポンジを置いた土の方は、よく水を吸収した。</p> <p>→間伐をすると、雨水などを吸収する働きが高まり、山崩れを防ぐことができる。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;">よい木を育てる</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;">自然災害を防ぐ</div> </div>	<p>〈前時までの児童の意識〉</p> <p>森林組合の人たちは、たくさん仕事をし、木を育てるための努力をしている。</p> <p>*植林作業の流れの写真</p> <p>*ヒノキを植林する本数、間伐する本数</p> <p>*間伐の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林のはたらきや、森林組合の方の作業などに関する内容について側面に掲示し、振り返ることができるようにしておく。</li> <li>・木をよく育てると予想した児童には、照度が分かる資料を選択させ、森の働きについて予想した児童には根のはり方の資料を選択させて読み取らせる。</li> </ul>
調べる	<p>6 本時の学習を広める。</p> <p>間伐を行う寺田さんの話を聞く。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>小さい頃から山の中で育ち、山が僕たちの遊び場でした。しかし今、揖斐郡の森は手入れが不十分で「荒れた暗い森、がとても多いです。間伐を行うのは「よりよい木を育てたい」という思いと、「災害を防ぎ大切な山を守りたい」という思いで仕事をしています。災害に強い森づくりを行っていくことで、将来人々のくらしや命を守ることができると思っています。山の仕事は大変な事も多いですが、荒れた山がきれいになると、今までの苦労も忘れるくらい嬉しいです。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・間伐を行い、森を守ると自然災害を防ぐことができる。</li> <li>・よい木を育て、森を守っていくことは命を守ることにつながる。</li> </ul> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">命や生活を守る</div> </div>	<p>◆<b>評価規準</b></p> <p><b>間伐をするのは、よい木を育てて森林を守り、自然災害を防いでわたしたちの命や生活を守るためと考え、表現している。</b></p> <p>(思考・判断・表現) (ノート・発言)</p>
深める	<p>7 学習のまとめをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>森林組合の寺田さんたちが間伐を行うのは、よい木を育てたり、森林を守ったりするだけではなく、<u>自然災害を防ぐこと</u>につながっている。予想では、大きくてよりよい木を育てると思ったが、間伐することで、災害からわたしたちの命や生活が守られていることが分かった。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キーワード「よい木を育てる」「自然災害を防ぐ」「命や生活を守る」を入れてまとめるようにする。また、学習した後の感想を書くようにする。</li> <li>・毎年、日本全国で国有林も民有林も計画的に間伐作業が行われていることから、災害に強い森づくりに向けての取組が進められていることを紹介する。</li> </ul>
まとめる	<p>8 生かす。</p> <p>「間伐は、揖斐の森だけで行われているのか。」</p> <p>森を守るため、災害に強い森をつくるために日本全国で毎年計画的に間伐が行われていることを、写真やグラフで紹介をする。</p>	<p>〈出口の児童の意識〉</p> <p>森林組合の人たちの仕事は、木を育てるだけでなく、わたしたちの命や生活を守ることにつながっている。</p>
生かす		



7 単元構成表

<p>単元の目標</p>	<p>関心・意欲・態度                  粕川上流にある春日地区に焦点を当て、そこを通じた森林資源の働きやその保護・育成に携わっている人々の苦労や努力を意欲的に調べようとする。                  日本の林業の現状・問題点について進んで調べようとする。</p>	<p>思考・判断・表現                  森林資源の大切さや、森林を守るためには手入れをしなければならないことを考えることができる。                  揖斐郡森林組合が、間伐作業を効率よく行ったり、木材利用の促進を行ったりしているのは、森林を守りたいという願いが込められていると考えることができる。</p>	<p>観察・資料活用 of 技能                  森林資源の働きや森林資源の量の変化、及び森林の育成・保護の取組の様子についての資料を活用して、国土の保全や水資源の涵養に果たす森林資源の役割を読み取ることができる。</p>	<p>知識・理解                  揖斐郡森林組合の人が、工夫や努力を重ねて森林の保護や育成に努めていること、並びに、林業の仕事に誇りをもっていることが理解できる。                  山の自然が人々の生活にさまざまな恵みをもたらしていることを理解できる。</p>
<p>評価規準</p>	<p>森林とわたしたちの生活との関わりに関心をもち、学習問題を考えている。①                  森林の現状や課題から森林がもっと元気でいられるために今わたしたちができることを考え、森林の大切さについて考えを深めている。⑥</p>	<p>間伐をすることで森林を守り、災害からわたしたちの生活を守っていることにつながるようになることを考えている。④                  森林資源活用センターや地元の温泉で間伐材を活用しているのは、森林の環境問題を解決していると考え、表現している。⑤</p>	<p>森林面積の割合や、人工林の増加を示すグラフから森林のもつ働きを読み取って考えている。②</p>	<p>揖斐の山で林業に従事する森林組合の人は、努力しながら森林を守っていることを理解している。③</p>

<単元前の児童の実態等>

カワゲラウォッチングをやって、粕川の水がきれいなことが分かった。  
 粕川をさかのぼっていくと、山がいっぱいだよ。  
 藤橋で木を使って箸を作ったね。  
 木で作られた物をどのくらい使っているんだろう。

考えさせたい内容	調べさせたい事実	押さえてたい用語・語句
<p>森林と私たちの生活とは、災害防止や水の涵養、空気の浄化などの点でつながりがある。</p> <p>森林を育てて守るためには、人が間伐作業などの手入れをしなければならない。                  森林組合の仕事には、森を守りたいという願いが込められている。</p> <p>揖斐郡森林組合では、森林を保護したり、育成したりする活動に取り組んでいる。</p> <p>森林が元気でいられるために、わたしたちも森林とかかわっていくことが大切である。</p>	<p>春日の森林は、自然が豊かでたくさんの動植物がすんでいる。①                  森林には、水を蓄えたり土砂災害を防いだりする大切な働きがある。②</p> <p>日本の国土 3779 万 ha                  森林面積 2510 万 ha (国土の約 66%)                  郡の面積 87665ha                  郡内の山 75599ha (郡内の山約 86%)                  (春日の山 10382ha)                  (国有林 5569ha, 私有林 70029ha)</p> <p>森林組合の人たちは、植林・枝打ち・間伐・伐採などの作業をして森を守っている。③                  間伐を行うことで自分たちの命や生活が守られている。④</p> <p>揖斐郡森林組合の人々は、豊かな森林を保護・育成するために作業の集約化や製品開発などの取組をしている。⑤</p> <p>自分たちの生活と森林との関わりから、森林が元気でいられるためにわたしたちができることがある。⑥</p>	<p>林業                  森林資源</p> <p>国有林                  私有林</p> <p>植林                  枝打ち                  間伐林</p> <p>間伐材製品</p> <p>エコマーク                  グリーンマーク</p>

<単元後、めざす児童の姿>

豊かな森林は、私たちにきれいな水や空気を与えているし、山くずれを防いでくれる。  
 揖斐郡森林組合の人は、森林を守るために工夫や努力をしながら仕事をしている。  
 豊かな森林を守るために、私たちにできることを考えて、できることを活動していきたい。